



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)柏の葉C182街区計画新築工	階数	地上11F
建設地	千葉県柏市中十余二柏北部中央地	構造	RC造
用途地域	準住居地域・第一種住居地域、無指	平均居住人員	564 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年4月 予定	評価の実施日	2020年6月17日
敷地面積	5,631 m ²	作成者	原田 和寛
建築面積	1,449 m ²	確認日	2020年6月24日
延床面積	11,640 m ²	確認者	原田 和寛



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算 ★★★★★

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 100%
②建築物の取組み 76%
③上記+②以外の 76%
④上記+ 76%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア= 3.0

Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.4

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.3

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.2

LR 環境負荷低減性 LRのスコア= 3.2

LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.5

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.9

LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
沿道に沿って「緑」を配置する計画により、潤いのある空間を演出し地球環境負荷の低減を同時に取り組んだ。		
Q1 室内環境 ・ 界壁の壁厚を220mm以上とし、木下地二重壁によりDr-50を確保 ・ 住戸の開口部にはカーテンレールを設置 ・ F☆☆☆☆・VOCの放出が極めて少ない部材を採	Q2 サービス性能 ・ 住宅性能表示制度における劣化対策等級3相当	Q3 室外環境(敷地内) ・ 周辺の住宅地に配慮した計画とした。周辺の自然と調和した緑化空間を形成した。
LR1 エネルギー 高効率な機器を採用し、エネルギーの削減を図った。潜熱回収型給湯器エコジョーズを採用。LED照明及び複層ガラスを採用。	LR2 資源・マテリアル 人体への健康や地球環境に配慮した材料を採用した。	LR3 敷地外環境 ・ 住宅性能表示制度における断熱等性能等級3相当を満たす住宅を提供 ・ ライフサイクルCO ₂ 削減に配慮する

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

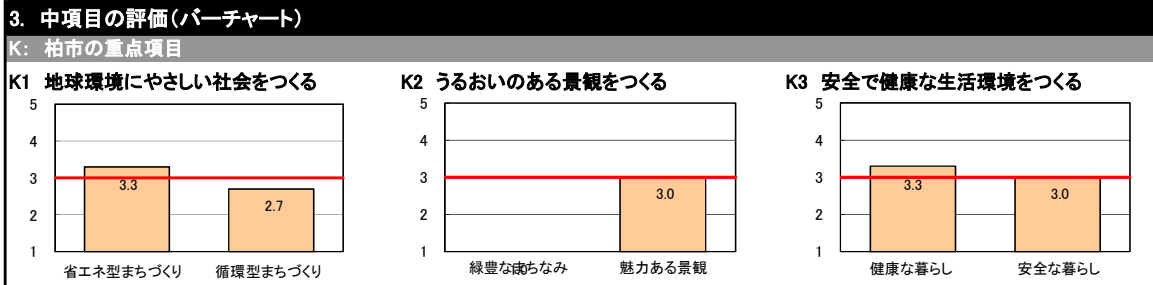


評価結果

■使用評価マニュアルのASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1 建物概要	
建物名称 (仮称) 柏の葉C182街区計画新築工事	建築物の環境効率 (BEEランク) B+ ★★★★★

2 重点項目への取組み度		
重点項目	取組み度 ※ (得点/満点)	評価結果
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.0 / 5.0	ふつう
K2 うるおいのある景観をつくる	2.0 / 5.0	がんばろう
K3 安全で健康な生活環境をつくる	3.1 / 5.0	ふつう
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上	ふつう 3点以上
		がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項	
<p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる</p> <p>注) 「1. 省エネ型まちなみ」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <p>注) 「2. 循環型まちなみ」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 省エネ型まちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア 3.0 1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア 3.0 1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア 4.0 1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア 3.0 <p>2. 循環型まちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア 3.0 2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア 3.0 2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア 2.8 2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア 2.0
<p>K2 うるおいのある景観をつくる</p> <p>注) 「1. 緑豊かなまちなみ」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <p>注) 「2. 魅力ある景観」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 緑豊かなまちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア 1.0 <p>2. 魅力ある景観</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア 3.0 2.2 水空間の創出 設置の有無 - 2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 -
<p>K3 安全で健康な生活環境をつくる</p> <p>注) 「1. 健康な暮らし」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <p>注) 「2. 安全な暮らし」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 健康な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 空気質環境(Q1-4) スコア 3.6 1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 3.0 <p>2. 安全な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.0 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 -